

# カメじいちゃん ありがとう

平成 29 年 10 月 24 日

乳児組のお友達



養護老人ホームのおじいちゃん  
が亡くなりました。園児  
たちが、お見送りをしたいとい  
うので、皆でカメじいちゃんを  
お見送りしました。

合掌



養護施設長のご挨拶



出棺です。先生たちも、園児たちも手を合わせてお見送りしました。棺の中には年長組さんが折り紙で作った大きな花、折り紙のカメなどを入れてあげました。子どもたちが自主的にお年寄りの逝去に感謝の気持ちを込めて手を合わせたことは、とても大事なことです。これは、同一敷地内にお年寄りの介護施設がある複合型の施設である所以かもしれません。いずれにしても、子どもたちの優しい心に胸を打たれました。

合掌

「カメじいちゃん」園児たちはいつもこう呼んでいました。何でカメじいちゃんなのか……それは、子どもたちにカメを持ってきてよく見せてくれたそうです。子どもが大好きで、折り紙で作った花や、自分が摘んできたお花、どんぐり、メダカ等々子どもたちが好きなものをいつもうれしそうにフェンス越しにくれたそうです。晩年一人での生活でしたが、晴見保育園の子どもたちと一緒にいられたことが何よりうれしく、楽しかったことだったようです。ご冥福をお祈りします。

園長より

